

## 第61回 半田市フラワーコンクール入賞者

市長賞

なみかわ めぐみ  
浪川 めぐみ

半田市民憲章実践協議会会長賞

いのう はなよ  
稲生 花世

//

おがた れいこ  
尾形 玲子

半田ライオンズクラブ会長賞

すずき さとし  
鈴木 聡

//

たけうち やえこ  
竹内 八重子

努力賞

にながわ ともこ  
蜷川 友子

審査員特別賞

いとう ひさこ  
伊藤 久子

//

ひらの ひとみ  
平野 ヒトミ

新人賞

うさみ きよみ  
宇佐美 規代美

//

みずの たつや  
水野 辰哉

審査員

(敬称略)

愛知県立半田農業高等学校 教諭

やまさき ゆり  
山崎 友梨

半田造園園芸組合

ののむら てるよし  
野々村 照義

講 評

今年、平年と比べて気温の高い日が多く、暖冬といわれていましたが、短期的には冷え込む日もあり、不安定な気候でした。実際に、桜の開花時期が遅れるなど私たちも肌で感じる場所もあり、参加者の皆様は、開花時期を審査日に合わせる事が非常に困難だったと思われます。しかし、参加者のお話を伺うと、皆様日々の手入りを大切にされ、愛情をたっぷり注いでいる様子が感じられ、きれいな花々を見ることができました。

市長賞は、庭の中にベンチを設置し、その周囲を美しい花で飾り、安らげる空間を作られた浪川めぐみさんにさせていただきました。庭の中には、時期的には同時に揃うことが難しいモッコウバラとチューリップが咲いているなど、贅沢な空間がありました。これは、今年の3月末が寒かったことで作られた空間であり、今年の気候が活かされた形となりました。お話を聞くと、庭づくりへの情熱が強く、これからの庭づくりも楽しみです。

今回も、多くの皆様の庭を拝見し、お話を聞くことができ、それぞれの特徴や情熱を知ることができました。また、皆様創意工夫されており、花々を堪能させていただきました。花は生き物であり、気候などに左右される難しさはありますが、庭いじりを始めるとあっという間に夕方になってしまうなど、花を楽しまれている様子が見受けられました。皆様のおかげで半田のまちに潤いが与えられていますので、今後もこうした取り組みが広がっていくことを期待しています。